



この訓練は厚生労働大臣認定の公的職業訓練です。

求職者支援訓練実践コース（訓練コース番号 5-03-36-002-05-0094）

介護実務者 養成科



介護職 始めて みませんか

資格を取って介護のお仕事に就こう

介護職を始めるならまずはここから！

実務者研修を修了すれば3年間の実務経験を積むことで
国家資格の介護福祉士を受験することができます。
基礎から実践までしっかりと学ぶことができます。

感染
対策

- ① マスク着用をお願いします。
- ② 入室前に検温、手指消毒をしていただきます。
- ③ 必要に応じてフェイスシールドを配布します。
- ④ 授業中は適宜、換気を行います。
- ⑤ 教卓には飛沫防止のための間仕切りを設置します。

訓練
期間

令和4年3月31日(木) ～ 令和4年9月29日(木)

募集
期間

令和4年1月28日(金) ～ 令和4年3月1日(火)

訓練
実施
機関

公益社団法人 徳島県労働者福祉協議会
〒770-0942 徳島県徳島市昭和町3丁目35-1

☎088-622-0520 担当：兼松・藤高・富銅・中村（平日9時～17時）土日祝休

ジョブカレッジとくしま

検索

QRコードよりアクセス！



受講時間	9時15分～16時40分 (訓練終了後に10分程度の掃除があります。)	訓練期間	6カ月
募集定員	15名 (応募状況により訓練を中止することがあります。)	選考日時	令和4年3月10日(木) 10時～
自己負担額	無料 (ただし、テキスト代14,080円(税込)と企業実習に係る交通費及び健康診断費用が別途発生)	持参物	筆記用具
		選考方法	面接、筆記
		選考結果通知日	令和4年3月16日(水)

訓練終了後に取得できる資格

介護福祉士実務者研修修了

訓練目標

介護福祉サービス従事者に求められる基本知識と介護福祉士の受験資格となる実務者研修修了資格を得、介護施設に求められる人材の育成と即戦力となりうる技能の習得を図る。また、介護職として汎用性を高めるため介護職に求められるコミュニケーション能力や医療的分野の習得も図り、早期就職につながる人材を育成する。

科目	科目の内容	訓練時間						
人間の尊厳と自立	人間の尊厳と自立	6時間						
社会の理解 I	介護保険制度	12時間						
社会の理解 II	①社会と生活のしくみ、②地域共生社会の実現に向けた制度や施策、③社会保障制度、④障害者総合支援法、⑤介護実践に関連する諸制度	30時間						
介護の基本 I	①介護福祉士の役割と機能、②尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、③介護福祉士の倫理	12時間						
介護の基本 II	①介護を必要とする人の生活の理解と支援、②介護実践における連携、③介護における安全の確保とリスクマネジメント、④介護従事者の安全	24時間						
こころからだのしくみ I	介護に関係した身体の仕組みの基礎的な理解(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔等)	24時間						
発達と老化の理解 I	①老化に伴う心の変化と日常生活への影響、②老化に伴うからだの変化と日常生活への影響	12時間						
発達と老化の理解 II	①人間の成長・発達、②老年期の発達・成熟と心理、③高齢者に多い症状・疾病等と留意点	24時間						
認知症の理解 I	①認知症ケアの理念、②認知症による生活障害、心理・行動の特徴、③認知症の人や家族へのかかわり・支援の基本	12時間						
認知症の理解 II	①医学的側面から見た認知症の理解、②認知症の人への支援の実際	24時間						
障害の理解 I	①障害者福祉の理念、②障害による生活障害、心理・行動の特徴、③障害のある人や家族へのかかわり・支援の基本	12時間						
障害の理解 II	①医学的側面から見た障害の理解、②障害の特性に応じた支援の実際	24時間						
コミュニケーション技術	①介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、②介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション	24時間						
介護過程 I	①介護過程の基礎的知識、②介護過程の展開、③介護過程とチームアプローチ	24時間						
介護実習心得	実習の心構え、準備物の確認	6時間						
介護実習まとめ	実習の振り返り	6時間						
医療的ケア	①医療的ケア実施の基礎、②喀痰吸引(基礎的知識・実施手順)、③経管栄養(基礎的知識・実施手順)	60時間						
安全衛生	職場における安全衛生、5S、メンタルヘルス	1時間						
就職支援	求人情報の収集方法、求人票の見方、模擬面接、履歴書・職務経歴書の作成指導	18時間						
実技	生活支援技術 I	①生活支援とICF、②ボディメカニクスの活用、③生活支援技術の基本(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助等)、④環境整備、福祉用具活用等の視点	24時間					
	生活支援技術 II	①利用者の心身の状態に合わせた生活支援技術(環境整備、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息・睡眠、人生の最終段階における介護、福祉用具等の活用)	30時間					
	介護過程 II	介護過程の展開の実際(①利用者の状態(障害、要介護度、医療依存度、居住の場、家族の状況等)について事例の設定・介護過程の展開、②観察のポイント、安全確保・事故防止、家族支援、他機関との連携等についての考察)	30時間					
	介護過程 III	①介護過程の展開の実際(多様な事例の設定・介護過程の展開、知識・技術を総合的に活用した分析力・応用力)、②介護技術の評価(介護技術の原理原則の習得・実践、知識・技術を総合的に活用した判断力、応用力)	48時間					
	こころからだのしくみ II	①人間の心理、②人体の構造と機能、③身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護における観察・アセスメントのポイント、介護・連携等の留意点(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息・睡眠、人生の最終段階のケア)	60時間					
	介護職におけるマナー	ホスピタルマナー、介護職に就くためのビジネススキル習得	12時間					
	医療的ケア演習	喀痰吸引演習(口腔、鼻腔、気管カニューレ内部)、経管栄養演習(胃ろう又は腸ろう、経鼻経管栄養)、救急蘇生法演習 ※シミュレータ装置による演習	18時間					
	企業実習	実施しない <input type="checkbox"/> 実施する <input checked="" type="checkbox"/>	66時間					
訓練時間総合計	643時間	66時間						
	学科	355時間	実技	222時間	企業実習	66時間	職場見学等	0時間

訓練実施施設及び選考会場

公益社団法人徳島県労働者福祉協議会

ジョブカレッジとくしま

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1

ヒューマンワークぴあ徳島4階

電話：088-622-0520

☆JR 阿波富田駅から徒歩10分

(市バス・徳バス昭和町3丁目徒歩1分)

☆駐輪場30台(無料)、駐車場無

☆受付時間：平日9時～17時 土日祝休

担当：兼松・藤高・富銅・中村

※企業実習は実習先の都合により時間を変更することがあります。

